

平成 28 年度 東京工芸大学・風工学共同研究拠点 合同研究集会（2017 年 3 月 7 日）のご案内

《研究課題》

1. 都市域内の流れ場を対象とした汚染物質拡散予測に関する研究
2. 密度差のあるガスの拡散性状予測手法の検討

東京工芸大学・風工学共同研究拠点の平成28年度の共同研究テーマとして採択された標記2つの研究課題に関連する研究集会を3月7日（火）に本学中野キャンパスにおいて開催します。

本研究集会では、都市域における汚染物質拡散に関して、最新の研究の現状や問題点を把握し、今後取り組むべき課題を議論いたします。奮ってご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

と き： 2017 年 3 月 7 日（火）14:00～15:20

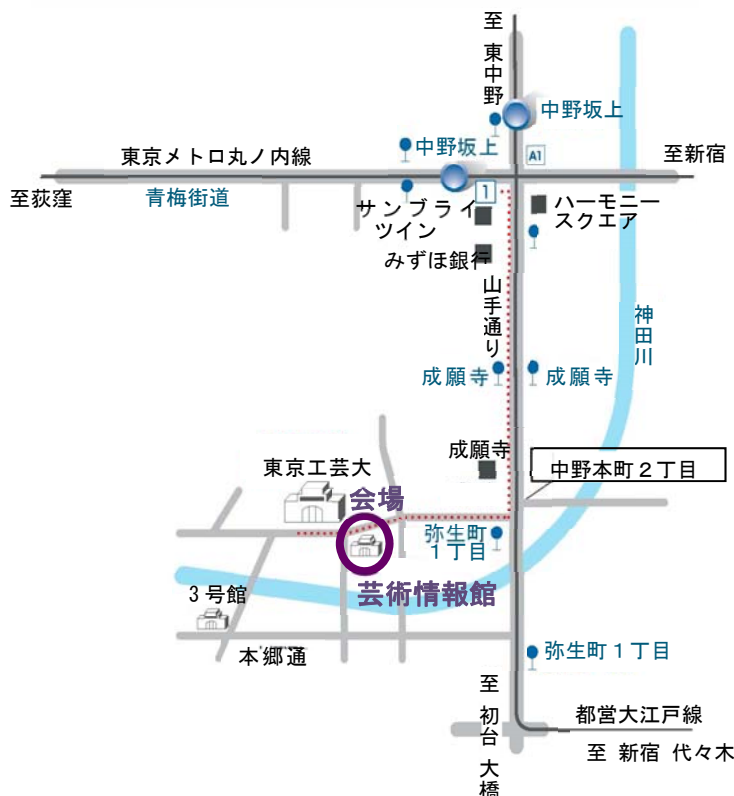
ところ： 東京工芸大学中野キャンパス・芸術情報館 1 階ホール

（東京都中野区本町 2-9-5）

東京メトロ丸ノ内線／都営地下鉄大江戸線・中野坂上駅，1 番出口から徒歩 7 分

問合せ先： 東京工芸大学 風工学研究拠点事務室 TEL：046-242-9658（直通）

collaborate@arch.t-kougei.ac.jp



東京工芸大学風工学共同研究拠点 研究集会 プログラム

都市域内の流れ場を対象とした汚染物質拡散予測に関する研究集会

14時00分～14時45分

趣旨説明

宮下康一（風工学研究所）

1. 東京工芸大学厚木キャンパスを対象とした風洞実験およびCFD解析による拡散物質の予測

立花卓巳（東京工芸大学）

密度差のあるガスの拡散性状予測手法に関する研究集会

14時45分～15時20分

趣旨説明

佐々木澄（清水建設）

1. 建物周りの流れ場における密度差のあるガスの拡散性状

佐々木澄（清水建設）